

タイトル「**2022年度危機管理学部(公開)**」、フォルダ「**(共通)**」
シラバスの詳細は以下となります。



科目ナンバー	RMGT1764		
科目名	韓国語Ⅳ		
担当教員	田 昌禾		
対象学年	3年,4年	開講学期	後期
曜日・時限	月 2		
講義室	1311	単位区分	選
授業形態	演習	単位数	1
科目大分類	総合教育科目		
科目中分類	総合基礎		
科目小分類	語学		
科目の位置付け（開発能力）	■ D Pコード-学修のゴールを示すディプロマポリシーとの関連 DP6-K〔表現力・対話力〕文章及び口頭で、自らの考えを的確に表現し、他者に過不足なく伝達することができる。 ■ C Rコード-学修を通じて開発するマインドセット・ナレッジ・スキルを示すコモンルーブリック（C R）との関連 A1 グローバル感覚-5% A2 異文化適応-5% D1 市民的要素と参加-10% K1 ライティングコミュニケーション-30% K2 オーラルコミュニケーション-50%		
教員の実務経験	なし		
成績ターゲット区分	■成績ターゲット 能力開発の目標ステージとの対応 2 進行期～ 3 発展期		
科目概要・キーワード	中級レベルの韓国語のメカニズムを紹介し、日常生活でよく使用される慣用的な表現と代表的な韓国文化や社会、ビジネス韓国語に関する理解をもとにして中級レベルの会話ができることを目指します。さらに、言葉の学習と同時に、韓国社会・文化への関心を高めることも目指します。 （キーワード）中級文法、韓国社会、韓国文化 ※授業形態は演習形式により行います。なお、対応するコンピテンスに基づき効果的な授業方法として、又は各授業を補完・代替するためオンライン授業を一部取り入れます。		
授業の趣旨	■ 副題 日常生活でよく使用される中級レベルの韓国語を学びます。 ■ 授業の目的 ①中級レベルの韓国語能力を高めるために、日常生活でよく使用される寛容的な表現や様々な場面での具体的なコミュニケーション力を修得する。 ②韓国語コミュニケーション能力を高めるために、聞く・話す・読む・書くの4つの技能について何度も繰り返しながら修得する。 ③韓国に関する知識を養うために、韓国語の習得と同時に韓国の文化や社会について理解する。 ■ 授業のポイント 外国語はインプット・アウトプットを何度も繰り返すことがとても大事です。毎日予習・復習を行うことで多角的なコミュニケーション能力を身につけるようにします。		
総合到達目標	■グローバルパーソンとしてコミュニケーションできる中級レベルの韓国語能力を高めるために、韓国語の中級レベルの知識を習得する。また、文章及び口頭で自らの考えを的確に表現		

	し、様々な場面での具体的なコミュニケーションができるように修得する。 ・韓国語の音韻規則や個別発音などを注意しながら文章の中で正確に発音することができる。（第2回～14回） ・短文、そして複文や重文を正確に作るができる。（第2回～14回） ・間接話法、友達同士で使う表現、敬語などを区別しながら話すことができる。（第2回～14回） ・日常生活で使う会話が自由に話せるようになり、日常生活の様々な問題なども解決できる。（第2回～14回） ・韓国語の習得と同時に韓国の文化や社会について理解できる。（第2回～14回）										
成績評価方法	■授業理解確認課題2回（20%）:適用ルーブリック A1・A2・D1 （評価の観点）当該単元の授業理解度を評価します。 （フィードバック方法）授業時間中、あるいはポータルにて解説・講評を行います。 ■中間総括・到達度確認・リアクションペーパー講評（30%）:適用ルーブリック K1・K2 （評価の観点）韓国語授業内容の理解度を評価します。 （フィードバック方法）授業時間中、あるいはポータルにて解説・講評を行います。 ■授業総括・到達度確認・レポート講評1回（50%）:適用ルーブリック K1・K2 （評価の観点）日常生活で必要とする簡単な表現が韓国語でコミュニケーションできるかを評価します。 （フィードバック方法）授業時間中、あるいはポータルにて解説・講評を行います。										
履修条件	『韓国語Ⅲ』を履修した学生（授業中の私語と携帯使用禁止）										
履修上の注意点	文法の暗記や文字を見てわかるだけではコミュニケーションができません。授業で学んだことをインプット・アウトプットを何度も繰り返しながら、授業外でも積極的に使ってみましょう。										
授業内容	<table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th><th>内容</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td><td> ①授業テーマ 『韓国語Ⅲ』の全般的な復習と『韓国語Ⅳ』のガイダンス ②授業概要 『韓国語Ⅲ』の全般的な復習と『韓国語Ⅳ』授業の内容、目標、学習上の注意点、成績の評価方法などを説明する(A1、A2、D1)。 ③予習（60分） シラバスを確認する。 ④復習（60分） 『韓国語Ⅳ』に関する授業の内容、目的、到達目標を確認する。また、『韓国語Ⅲ』の全般的な内容を復習する。 ※下記15回の授業計画については、履修者の事前知識や習熟度、領域比・人数などに応じて最適化するために多少調整する場合がある。変更がある場合には授業内、あるいはポータルにて指示する。 </td></tr> <tr> <td>2</td><td> ①授業テーマ 「運転しながら電話しないでください」 ②授業概要 「運転しながら電話しないでください」同時進行の表現、禁止・否定の意味を表す表現を学習し、自分で読み書きや簡単な会話が自由にできるようにする(A2、K1、K2)。 ③予習（60分） 前回の授業で学んだことを復習するとともに、授業に参加する前に必ず本文を一度読み、新しい単語の意味を調べる。 ④復習（60分） 授業で学んだ表現・文型を使えるように練習をし、理解が不十分な箇所を復習する。 </td></tr> <tr> <td>3</td><td> ①授業テーマ 「雨がたくさん降っているようです」 ②授業概要 「雨がたくさん降っているようです」推測や判断、詠嘆・伝聞・意志の表現、感想を述べる表現を学習し、自分で読み書きや簡単な会話が自由にできるようにする(A1、K1、K2)。 ③予習（60分） 前回の授業で学んだことを復習するとともに、授業に参加する前に必ず本文を一度読み、新しい単語の意味を調べる。 ④復習（60分） 授業で学んだ表現・文型を使えるように練習をし、理解が不十分な箇所を復習する。 </td></tr> <tr> <td>4</td><td> ①授業テーマ 「風邪はもう治りましたか？」 ②授業概要 </td></tr> </tbody> </table>	回	内容	1	①授業テーマ 『韓国語Ⅲ』の全般的な復習と『韓国語Ⅳ』のガイダンス ②授業概要 『韓国語Ⅲ』の全般的な復習と『韓国語Ⅳ』授業の内容、目標、学習上の注意点、成績の評価方法などを説明する(A1、A2、D1)。 ③予習（60分） シラバスを確認する。 ④復習（60分） 『韓国語Ⅳ』に関する授業の内容、目的、到達目標を確認する。また、『韓国語Ⅲ』の全般的な内容を復習する。 ※下記15回の授業計画については、履修者の事前知識や習熟度、領域比・人数などに応じて最適化するために多少調整する場合がある。変更がある場合には授業内、あるいはポータルにて指示する。	2	①授業テーマ 「運転しながら電話しないでください」 ②授業概要 「運転しながら電話しないでください」同時進行の表現、禁止・否定の意味を表す表現を学習し、自分で読み書きや簡単な会話が自由にできるようにする(A2、K1、K2)。 ③予習（60分） 前回の授業で学んだことを復習するとともに、授業に参加する前に必ず本文を一度読み、新しい単語の意味を調べる。 ④復習（60分） 授業で学んだ表現・文型を使えるように練習をし、理解が不十分な箇所を復習する。	3	①授業テーマ 「雨がたくさん降っているようです」 ②授業概要 「雨がたくさん降っているようです」推測や判断、詠嘆・伝聞・意志の表現、感想を述べる表現を学習し、自分で読み書きや簡単な会話が自由にできるようにする(A1、K1、K2)。 ③予習（60分） 前回の授業で学んだことを復習するとともに、授業に参加する前に必ず本文を一度読み、新しい単語の意味を調べる。 ④復習（60分） 授業で学んだ表現・文型を使えるように練習をし、理解が不十分な箇所を復習する。	4	①授業テーマ 「風邪はもう治りましたか？」 ②授業概要
回	内容										
1	①授業テーマ 『韓国語Ⅲ』の全般的な復習と『韓国語Ⅳ』のガイダンス ②授業概要 『韓国語Ⅲ』の全般的な復習と『韓国語Ⅳ』授業の内容、目標、学習上の注意点、成績の評価方法などを説明する(A1、A2、D1)。 ③予習（60分） シラバスを確認する。 ④復習（60分） 『韓国語Ⅳ』に関する授業の内容、目的、到達目標を確認する。また、『韓国語Ⅲ』の全般的な内容を復習する。 ※下記15回の授業計画については、履修者の事前知識や習熟度、領域比・人数などに応じて最適化するために多少調整する場合がある。変更がある場合には授業内、あるいはポータルにて指示する。										
2	①授業テーマ 「運転しながら電話しないでください」 ②授業概要 「運転しながら電話しないでください」同時進行の表現、禁止・否定の意味を表す表現を学習し、自分で読み書きや簡単な会話が自由にできるようにする(A2、K1、K2)。 ③予習（60分） 前回の授業で学んだことを復習するとともに、授業に参加する前に必ず本文を一度読み、新しい単語の意味を調べる。 ④復習（60分） 授業で学んだ表現・文型を使えるように練習をし、理解が不十分な箇所を復習する。										
3	①授業テーマ 「雨がたくさん降っているようです」 ②授業概要 「雨がたくさん降っているようです」推測や判断、詠嘆・伝聞・意志の表現、感想を述べる表現を学習し、自分で読み書きや簡単な会話が自由にできるようにする(A1、K1、K2)。 ③予習（60分） 前回の授業で学んだことを復習するとともに、授業に参加する前に必ず本文を一度読み、新しい単語の意味を調べる。 ④復習（60分） 授業で学んだ表現・文型を使えるように練習をし、理解が不十分な箇所を復習する。										
4	①授業テーマ 「風邪はもう治りましたか？」 ②授業概要										

	「風邪はもう治りましたか？」前提・対立の表現、人不規則活用、意志の表現、状況説明、逆接等の表現を学習し、自分で読み書きや簡単な会話が自由にできるようにする(A1、K1、K2)。 ③予習 (60分) 前回の授業で学んだことを復習するとともに、授業に参加する前に必ず本文を一度読み、新しい単語の意味を調べる。 ④復習 (60分) 授業で学んだ表現・文型を使えるように練習をし、理解が不十分な箇所を復習する。
5	①授業テーマ 「ここで写真を撮ってもいいですか」 ②授業概要 「ここで写真を撮ってもいいですか」譲歩・許容・許可の表現、禁止・制限の表現、同時進行の表現を学習し、自分で読み書きや簡単な会話が自由にできるようにする(A2、K1、K2)。 ③予習 (60分) 前回の授業で学んだことを復習するとともに、授業に参加する前に必ず本文を一度読み、新しい単語の意味を調べる。 ④復習 (60分) 授業で学んだ表現・文型を使えるように練習をし、理解が不十分な箇所を復習する。
6	①授業テーマ 会話の復習 ②授業概要 今まで学習した内容の総まとめについて会話の復習、文型の練習、聞き取りを通じて文法の理解度の確認をしながら、自分で読み書きや簡単な会話が自由にできるようにする(A1、K1、K2)。 ③予習 (60分) 今までの授業を振り返り、理解していない部分をメモする。 ④復習 (60分) 今まで授業で学んだ表現・文型を使えるように練習をし、理解が不十分な箇所を復習する。
7	①授業テーマ 「景福宮はどのように行けばいいですか」 ②授業概要 「景福宮はどのように行けばいいですか」条件の表現、助言をしたり、それを求める表現、確認・提案の意を表す表現、根拠・理由を述べる表現を学習し、自分で読み書きや簡単な会話が自由にできるようにする(A1、K1、K2)。 ③予習 (60分) 前回の授業で学んだことを復習するとともに、授業に参加する前に必ず本文を一度読み、新しい単語の意味を調べる。 ④復習 (60分) 授業で学んだ表現・文型を使えるように練習をし、理解が不十分な箇所を復習する。
8	①授業テーマ 『韓国語Ⅳ』中間総括・到達度確認・リアクションペーパー講評 ②授業概要 今まで授業で学んだことを、授業内小テスト、あるいはリアクションペーパー通じてその成果を把握する(A2、A2、D1、K1、K2)。 ③予習 (60分) 今まで授業で学んだことを復習する。 ④復習 (60分) 授業内中間テストで理解しきれていなかった部分を再確認する。
9	①授業テーマ 「週末でも学校に行かなければなりません」 ②授業概要 「週末でも学校に行かなければなりません」当然・義務を表す表現、詠嘆の表現を学習し、自分で読み書きや簡単な会話が自由にできるようにする(A1、K1、K2)。 ③予習 (60分) 前回の授業で学んだことを復習するとともに、授業に参加する前に必ず本文を一度読み、新しい単語の意味を調べる。 ④復習 (60分) 授業で学んだ表現・文型を使えるように練習をし、理解が不十分な箇所を復習する。
10	①授業テーマ 「お腹がいっぱいでもう食べられません」

	②授業概要 「お腹がいっぱいでもう食べられません」を不規則活用、並列・選択の表現、決定・決心の表現を学習し、自分で読み書きや簡単な会話が自由にできるようにする(A1、D1、K1、K2)。 ③予習 (60分) 前回の授業で学んだことを復習するとともに、授業に参加する前に必ず本文を一度読み、新しい単語の意味を調べる。 ④復習 (60分) 授業で学んだ表現・文型を使えるように練習をし、理解が不十分な箇所を復習する。
11	①授業テーマ 「10時まで来られますか」 ②授業概要 「10時まで来られますか」可能・不可能、理由や原因を表す表現を学習し、自分で読み書きや簡単な会話が自由にできるようにする(A1、D1、K1、K2)。 ③予習 (60分) 前回の授業で学んだことを復習するとともに、授業に参加する前に必ず本文を一度読み、新しい単語の意味を調べる。 ④復習 (60分) 授業で学んだ表現・文型を使えるように練習をし、理解が不十分な箇所を復習する。
12	①授業テーマ 「慶州に行ったことがありますか」 ②授業概要 「慶州に行ったことがありますか」過去の経験、ある行為を中断して次の行為に変わる表現を学習し、自分で読み書きや簡単な会話が自由にできるようにする(A2、K1、K2)。 ③予習 (60分) 前回の授業で学んだことを復習するとともに、授業に参加する前に必ず本文を一度読み、新しい単語の意味を調べる。 ④復習 (60分) 授業で学んだ表現・文型を使えるように練習をし、理解が不十分な箇所を復習する。
13	①授業テーマ 「雪がたくさん降ったそうです。」 ②授業概要 雪がたくさん降ったそうです。」伝聞の意を表す表現を学習し、自分で読み書きや簡単な会話が自由にできるようにする(A2、K1、K2)。 ③予習 (60分) 前回の授業で学んだことを復習するとともに、授業に参加する前に必ず本文を一度読み、新しい単語の意味を調べる。 ④復習 (60分) 授業で学んだ表現・文型を使えるように練習をし、理解が不十分な箇所を復習する。
14	①授業テーマ 韓国文化の体験 ②授業概要 韓国文化の体験をしながら、韓国文化への理解を高めるようにする(A2、A2、D1、K1、K2)。 ③予習 (60分) 前回の授業で学んだことを復習する。 ④復習 (60分) 授業で学んだ韓国文化等について認識を深める。
15	①授業テーマ 『韓国語Ⅳ』授業総括・到達度確認・レポート講評 ②授業概要 『韓国語Ⅳ』の総まとめについて学習し、『韓国語Ⅲ』に関する成果を確認する(A1、D1、K1、K2)。 ③予習 (60分) 今までの授業を振り返り、理解していない部分をメモする。 ④復習 (60分) 今まで授業で学んだ表現・文型を使えるように練習をし、理解が不十分な箇所を復習する。
関連科目	韓国語Ⅲ (RMGT1763)
教科書	教科書は特に使用しません。

参考書・参考URL	授業中に適宜指示します。
連絡先・オフィスアワー	■連絡先 開講時に指示します。 ■オフィスアワー 時間外にアポイントメントを希望する方は、メールで事前に連絡をしてください。
研究比率	

